

主 な 内 容	● 巻頭言	……1
	● 養鶏場の皆さん。ワクモで困っていませんか？	……2
	● 県外から牛を導入する方へ：ヨーネ病検査を受けましょう！	……3
	● 平成28年度組織体制	……4



巻頭言

岩手県県南家畜保健衛生所 所長 齋藤 久孝

平成28年4月13日、14日の連日未明に発生した熊本県や大分県の大地震（震度6強、7）でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りします。また、被災されました皆さまのご健康に留意されるとともに、早期の復興を心からお祈りします。

今年度も、農繁期を迎えていますが、農家の皆さまにおかれましては、農作業へ安全に従事されますこと、また、実り多い一年となりますことを心からご期待しています。

現在の農業情勢は、農業資材等の高騰が続くなか、TPPの動向が注視されるなど、厳しい状況にあります。国は、TPPによる農産物への影響は安価な輸入品による価格低下とされ、最大1,516億円（畜産1,248億円）で、牛肉が625億円と全体の4割を占めるものの、生産コスト削減・経営の継続発展などの対策で生産量への影響は少ないと試算しています。とは言え、国内の経済動向によっては、TPP発効後の影響も考慮し、特に、最近の5年間で3割の農家戸数が減少した肉用繁殖牛の生産基盤を支援することが大切で、今後、各種事業の活用や担い手への支援が拡充されます。

一方、今年度は、新品種米「銀河のしずく」の本格作付けと「岩手118号」の試験栽培が始まります。「銀河のしずく」は、耐病性に優れ、27年度産米の品質の参考評価で特Aの良味米であり、「岩手118号」は、管内を中心に生産される極良味米として期待され、畜産においても良質な稲わらが肉用牛を中心に利用できるものと思われます。

東日本大震災津波発災から5年経過し、平成28年度は県震災復興計画の6年目「本格復興完遂年」として、「安全」の確保、「暮らし」の再建、並びに「なりわい」の再生が更に進められます。当所では、本県農林水産業産出額の6割を占める畜産において、関係機関と連携して安全な畜産物の生産を継続して支援してまいります。

さて、平成27年度は、県内の豚流行性下痢（PED）の発生は1件、心配された高病原性鳥インフルエンザも国内の野鳥で1件（鹿児島県）と比較的穏やかな年でした。

しかし、口蹄疫は、日本の周辺国で継続流行しており、国内は、海外観光客の急増で、人・物資を通じて口蹄疫ウイルスが侵入するリスクは高まっており、油断できません。

平成28年度、当所は、家畜の伝染性疾病の発生予防やまん延防止に取り組み、更に、家畜の生産性向上による収益性の確保と安全な畜産物の生産に向けた取組を支援し、安定した畜産経営の展開と畜産物の安定供給に努めます。また、家畜防疫の基本は、家畜の飼養衛生管理基準を守り、農場の衛生管理に努め、病原体の侵入を防止することです。したがって、当所は、家畜の飼養者、市町村、関係機関・団体等、多くの畜産関係者の方々と連携を深めながら万全を期しますので、皆様の御協力を心からお願いいたします。

養鶏場の皆さん。ワクモで困っていませんか？

中小家畜課

初夏の暖かい日が続き、「夏日」も記録されるような季節となりました。暖かさと湿気でワクモにとって過ごしやすい繁殖の季節を迎えています。「まだ見かけないな～」と思っていると・・・物陰で密かに増殖中かもしれません。被害が出る前にワクモを引っ張り出して、迎え撃ちましょう。

【ワクモの生態】

- ・ ワクモは「25～37℃（湿度 70～90%）」で増殖。
- ・ ワクモの生存期間は「3～9 か月」（無吸血の場合でも長期間生存できます）。
- ・ 発育期は「5 段階（卵⇒幼ダニ⇒第 1 若ダニ《吸血》⇒第 2 若ダニ《吸血》⇒成ダニ《吸血・産卵》）」。「8～9 日」で卵から成ダニに成長。
- ・ 1 回の産卵で平均 4 個、最低 8 回の吸血・産卵（成ダニ 1 匹が最低 32 匹に！）。
- ・ 雌成ダニ・若ダニが「夜間」に鶏に寄生し、吸血。
- ・ 熱・太陽の光に弱い（65℃の温水で瞬殺・太陽光が直接当たると数秒で死亡）。

【ワクモの被害】

- ・ 産卵率の低下、吸血による貧血・嗜眠、
- ・ 汚卵の発生（ワクモの死骸・排泄物、つぶれたワクモの血液の付着）
- ・ ヒトへの被害（かゆみ、発疹、皮膚炎、ワクモを家に持ち帰り家族に嫌われる等）

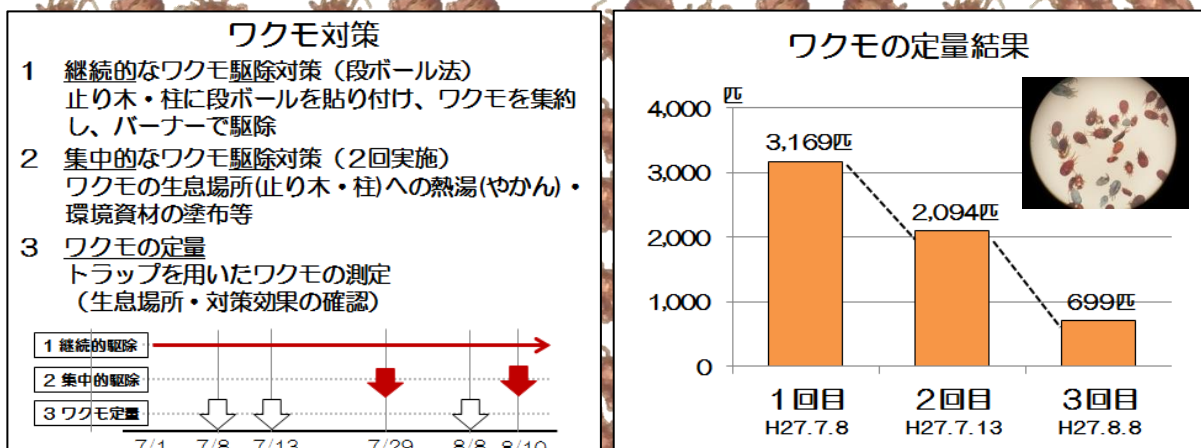
【対策】

- ・ ワクモの集塊の除去（段ボールを活用した収集・除去等）
- ・ 環境制御資材の散布・踏込槽の設置（鶏舎間の拡散防止）
- ・ 温水（65℃以上）、バーナー等によるワクモの直接駆除
 - ※ スチームクリーナーは湯温確保のため離れすぎないように注意！
 - バーナーを使うときは火事に注意！
- ・ 薬剤散布（在鶏時には集卵後に散布する等、卵に直接付着しないように注意！）

【平成 27 年度のワクモ対策取組み事例】

薬剤を使用せず、鶏がいる状態でのワクモ対策を実施し、効果が認められましたので、紹介します。

- ・ 農場概要：採卵鶏 300 羽、開放・平飼鶏舎、鶏舎を 3 区画に区分して連続飼育
- ・ 被害状況：貧血、産卵率・卵重の低下（H27.7 月）、管理者の掻痒感



県外から牛を導入する方へ：ヨーネ病検査を受けましょう！

大家畜課

★牛ヨーネ病って？

牛ヨーネ病は、ヨーネ菌によって起こる、頑固な下痢を起こす**家畜伝染病**です。乳牛も和牛も感染します。

★なぜ問題なの？

ヨーネ菌は抗生物質が効かず、有効な消毒薬も限られます（石灰、塩素系、フェノール系のみ）。治療法もワクチンもありません。感染牛は発症前から菌を大量に排出するので、気付かないうちに農場内を広く汚染します。

★岩手県内の発生状況は？

家畜伝染病予防法第5条に基づく検査の結果、本県の発生戸数は減少しつつありますが、全国的には発生戸数は横ばい状態ですが、頭数は増加しています。

(1) 発生農場数

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
本県	5	7	3	4	1	2	0
全国 (頭数)	313 (488)	235 (456)	331 (615)	211 (405)	293 (573)	326 (783)	326 (691)

(2) 本県における県外導入牛の摘発状況

平成 26 年度は 1,103 頭中 1 頭、平成 27 年度は 912 頭中 3 頭の患畜が摘発されています。

★県外導入牛検査を受けましょう！

岩手県では、以下のとおり県外導入牛の検査を実施しておりますので、必ず受検してください。

1 検査

- ◆ 対象： 搾乳又は繁殖に供する目的で、県外から導入した牛
※県外の預託農場から帰ってきた牛も対象です。
- ◆ 料金： **無料です！**
- ◆ 申込み： 導入予定の 1 週間前までに、頭数や予定日を連絡してください
- ◆ 内容： 糞便中のヨーネ菌遺伝子の有無と量を検査します
- ◆ 材料： 導入後 1 週間以内に、糞便を採取して当所に搬入してください
(採取は獣医師や農協職員に依頼してください)

2 導入時の注意事項

- ◆ 確認： 導入元の農場で、ヨーネ病の発生がないことを確認しましょう！
- ◆ 管理： 導入牛はすぐに検査し、検査結果が判明するまで（約 1 週間）、既存の飼養牛と接触させずに管理（隔離飼育）しましょう！

平成28年度 県南家畜保健衛生所組織体制

所長 齋藤久孝
次長兼中小家畜課長 本川正人
大家畜課長 小根口徹

	担当	役職	氏名	主な業務
大家畜課	大家畜防疫	上席獣医師（総括） 主査獣医師 獣医師	宮崎 大 澤田 徳子 高安 麻央	<ul style="list-style-type: none"> ・牛、馬における伝染性疾病的の発生予防及びまん延防止 ・牛の飼養衛生管理基準の指導及び定期報告 ・国体(馬術)の防疫
	大家畜衛生	上席獣医師（総括） 主査獣医師 主任獣医師	藤原 洋 今野 一之 小林 由樹子	<ul style="list-style-type: none"> ・伝染性疾病的の清浄化対策 ・放牧衛生指導 ・牛の生産性向上対策
	病性鑑定	上席獣医師（総括） 主査獣医師 主任獣医師 獣医師	田村 貴 小笠原 房恵 佐藤 裕夫 竹下 愛子	<ul style="list-style-type: none"> ・不明疾病的の原因究明 ・家畜伝染病診断に係る精密検査 ・家畜疾病診断技術の普及、啓発 ・動物用医薬品の適正流通・使用に関する指導 ・家畜用飼料の安全使用に関する指導
中小家畜課	中家畜	主査獣医師（総括） 主査（庶務） 獣医師	平間 ちが 石井 由香 茂木 美和	<ul style="list-style-type: none"> ・豚、綿羊、山羊における伝染性疾病的の発生予防及びまん延防止 ・豚の生産性向上対策 ・所内の総務管理
	小家畜	主査獣医師（総括） 主任獣医師 獣医師	佐々木 幸治 門田 君江 市村 鋭	<ul style="list-style-type: none"> ・鶏、みつばちにおける伝染性疾病的の発生予防及びまん延防止 ・鶏の生産性向上対策 ・獣医事

下線：平成28年度転入職員

平成28年度 県南家畜衛生推進協議会

事務局長 岩渕 敏朗
事務局員 小澤 真利子

〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字東館 41-1
岩手県県南家畜保健衛生所 TEL 0197-23-3531
岩手県南家畜衛生推進協議会 TEL 0197-24-5532

FAX 0197-23-3593
FAX 0197-23-6988

